

今年はペーパーアートが登場!



東京下町 人を、暮らしを乗せて.../©太田隆司 (上下とも)



開館30周年記念
特別企画展

昭和のくらし

いち ぐう

昭和の隅



おかえりなさい、とき
あの昭和へ!

令和6年

1月2日 火

↓

3月3日 日

開館時間：9：30～17：00(入場は16：30まで)

休館日：月曜日(祝休日の場合は翌平日)

観覧料：一般500円、高・大生300円、中学生以下無料

※観覧チケットは1階総合受付にて販売

会場：そらんぼ四日市(四日市市立博物館)

4階 特別展示室

主催 四日市市立博物館
後援 中日新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社
読売新聞社、伊勢新聞社
三重テレビ放送、三重エフエム放送
株式会社シー・ティー・ワイ CTY-FM
企画協力 有限会社 リンクスアソシエーツ

内容が変更・中止される
場合があります。詳しくは
当館HPをご確認ください。



四日市市立博物館・プラネタリウム

〒510-0075 三重県四日市市安島一丁目3番16号 TEL 059-355-2700 (代) FAX 059-355-2704

そらんぼ四日市 検索



この展覧会は、小学校の学習支援を兼ねており、平日は小学生の団体見学がある場合がございます。

昭和の暮らし 昭和の一隅

令和6年
1月2日(火)
3月3日(日)



荒物屋 / ©太田隆司



昭和30年代国民自動車構想 / ©太田隆司



東京下町 人を、暮らしを乗せて... / ©太田隆司

ペーパーアーティストの
太田隆司氏の
ペーパーアートが登場！

今、私たちはAIの進展で生活や社会の在り方が急速に変わりつつある時代に生きています。いまではスイッチひとつで何でもできるなんて当たり前ですが、このようなくらしの出発点になったのは昭和30年代でした。日本が高度経済成長へと向かい、電化製品が少しずつ家庭に入ってきたころです。

本展では、電化製品が少しずつ家庭に入り、豊かなくらしの訪れに胸をふくらませていた「昭和30年代」と、電気・ガス・水道がまだ家庭では便利に使えなかった「昭和初期」の2つのテーマ展示を中心に、くらしの道具の視点から町や人々のくらしがどのように移り変わってきたのかを紹介します。

また、今年度の展示では「昭和の一隅」と題し、昭和時代、人々が生き活きとくらししていた身近な風景を表現したペーパーアーティスト・太田隆司氏のペーパーアートを展示します。紙の魔術師とも呼ばれる太田隆司氏の作品には、リアルな昭和の風景とともに、そこに住む人々や動物の深い物語を感じることができます。そんな昭和の風景に思いを馳せ、改めて今のくらしを皆さんと振り返りたいと思います。

原寸大再現展示には実物資料がたくさん！



①



②



③



④



⑤



⑥

- ①: 昭和初期の居間の様子 ②④⑤: 昭和30年代の居間・駄菓子屋・教室の様子
③: 体験コーナー ⑥: 昭和家電など
【令和4年度の展示より】

四日市ゆかりの電気が作品に?!

観覧料	一般	高・大生	中学生以下
	500円	300円	無料

・団体(有料観覧者20人以上)は2割引
・障害者手帳の提示で障害者および付添者1人は5割引
・ミュージアムマイスターカードの提示で2割引

常設展・白里亭

常設展「時空街道」は、原寸大の建物の中を歩き、原始・古代から江戸時代までの四日市のあゆみを体感できます。



時空街道 ツアー ex (参加無料) **当日受付**

12月24日(日)、1月14日(日)、2月4日(日)、3月24日(日) 13:15 ~ (2時間程度)

プラネタリウム[※]を含めた「そらぼ四日市」のコンセプトを博物館ボランティアがご案内します。

集合場所: 3階 常設展(入口)

定員: 40人 ※環境番組「宇宙から見た地球」をご覧ください。

館蔵品展Ⅲ「お正月～辰年～」

11月21日(火)～1月21日(日)
お正月や令和6年の干支「辰」にちなんだ収蔵品を展示します。

館蔵品展Ⅳ「陶器のいきもの」

1月30日(火)～3月3日(日)
昭和中期に製造された宮尾陶器のノベルティから、動物のコレクションを展示します。

学習支援展示「大昔の四日市」

3月12日(火)～5月6日(月・祝)
小学校6年生の学習に合わせて、市内出土の土器や埴輪を展示します。

ベビーカー DAY <毎月第三日曜日>

12月17日、1月21日、2月18日、3月17日
9:30～12:00 は泣いたりおしゃべりしても大丈夫。

展覧会およびプラネタリウムは別途観覧券・座席券が必要

事前申込制行事の申込方法

開催日1ヶ月前から10日前(必着)までに申込フォームまたはハガキがファクス、Eメールで、行事名・名前(ふりがな)・住所・電話番号・ファクス番号・学年(年齢)をご記入のうえ下記へお送りください。また、手話通訳等を必要とする方はお書き添えください。なお、応募多数の場合は抽選といたします。

- 申込フォーム: 当館ホームページよりアクセス。
- ハガキ: 〒510-0075 四日市市安島1-3-16 四日市市立博物館「行事名」係
- ファクス: 059-355-2704
- Eメール: hakubutsukan@city.yokkaichi.mie.jp ※件名は「行事名」申込」としてください。

メールでお申込の方は、city.yokkaichi.mie.jpからのメールが受信できるよう設定をお願いいたします。



この時期の催し物

※都合により催し・日時が変更・中止される場合があります

子ども向け教室

展覧会関連行事

「むかしの道具」1月13日(土) **事前申込制**

時間: 10:00～12:00

場所: 講座室・4階特別展示室

内容: 小学校中学年～中学生向き

参加費: 無料 保護者は要観覧券 定員: 20人

「昭和のあそび」2月17日(土) **当日受付**

時間: 10:00～12:00 場所: 講座室

内容: 小・中学生向き 参加費: 無料

子ども博物館教室 ワークショップ

「ひな飾り」2月3日(土) **事前申込制**

時間: 10:00～12:00 場所: 講座室

内容: 小学校中学年～中学生向き

参加費: 200円 定員: 20人

大人向け教室

館長講座 当日受付

視点や発想を変えることによって見えてくる身近なアートを分かりやすく、楽しく語ります。

第2回 12月16日(土) 『『アート眼』養成講座②』

～入門編・視点の転換～

第3回 1月27日(土) 『ひっくり返したオモチャ箱①』

～神技! 楽しい表現世界～

第4回 2月24日(土) 『ひっくり返したオモチャ箱②』

～神技! 楽しい表現世界～

第5回 3月20日(水・祝) 『まとめ・発想の転換』

時間: 13:30～15:00 場所: 講座室

参加費: 300円 定員: 50人

みんなde古文書 当日受付

第7回 1月6日(土) 『江戸のウィット』

第8回 3月2日(土) 『江戸のレシピ3』

時間: 13:30～15:30 場所: 講座室

参加費: 300円 定員: 50人

大人の社会科 事前申込制

第4回 2月10日(土) 講演会②『桑名の焼蛤』

時間: 10:00～12:00 場所: 講座室

参加費: 300円 定員: 50人

そらぼ四日市 四日市市立博物館・プラネタリウム



交通のご案内
近鉄四日市駅・あすなろ四日市駅から西へ徒歩3分
JR四日市駅から西へ徒歩20分
近鉄四日市バス停から徒歩3分 文化会館前バス停から徒歩2分
博物館には専用駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。
J/Aパーキングをご利用の方は、2時間までの無料駐車券をお渡しします。
お帰りの際にお申込にてJ/Aパーキングの駐車券をお示しください。

次回展覧会のご案内

共催展 第65回北勢地区高等学校美術展
令和6年3月19日(火)～24日(日)

プラネタリウムのご案内 (日時により番組が異なります)

「宇宙なんちゃら こてつくん プラネタリウム」
「ブラックホールを見た日 ～人類100年の挑戦～」
「ノーマン・ザ・スノーマン ～流れ星のふる夜に～」
12月12日(火)～令和6年3月3日(日) ※毎週土曜の夜は夜間特別番組を放映